2年度当初予算 未来につなぐいわきの復興・創生 予算の主な取り組み

特集

令和元年東日本台風等による災害からの復旧

○令和元年東日本台風等に伴う被災者生活再建相談事業　363万３千円

令和元年東日本台風などに係る総合的な相談窓口を設置し、被災された市民の皆さんの住宅や生活再建に係る各種相談などに迅速かつ的確に対応するとともに、専門家による無料の個別相談会などの実施や、国・県・市のほか、公的な団体が実施している支援制度を一覧化したパンフレットを作成・配布します。

○災害時ドローン活用情報提供・調査実証事業　352万円

災害時の応急対応期以降において、被災者の支援等に関する情報がより市民の皆さんに伝わりやすい環境を整備するため、ドローンを活用した広報などについて、その有効性の調査・実証を行います。

○災害対応検証委員会経費　102万３千円

地域防災計画や業務継続計画などに基づく本市の災害対応業務が十分に機能したかを把握するとともに、課題などを明らかにし、その結果を今後の防災対策に反映するため、検証委員会を設置して検証を行います。

○支所庁舎災害復旧費　１億1,343万１千円

被災した小川支所庁舎などの災害復旧を行います。

被災した小川支所庁舎

○過年度発生災害復旧費（都市排水施設等災害復旧費）　３億922万５千円

被害を受けた都市排水施設（根小屋・下平窪ポンプ場）の本復旧工事を行います。

○被災事業者事業継続奨励金　1,500万円

被災された事業所の事業継続を支援するため、店舗・事務所・工場等の被災により、り災証明書等の交付を受け、県中小企業等グループ施設等復旧整備補助金または被災小規模再建事業費補助金（持続化補助金台風19号型）などの交付決定を受けている事業者に対し、奨励金を交付します。

ふるさといわきの復興の総仕上げ

○ため池等放射性物質対策事業　17億3,900万円

原発事故により放射性物質が底質より検出された農業用ため池などについて、放射能濃度の低減を目的とした対策事業を実施します。

○海の魅力！いわき浜っ子総合学園事業　265万２千円

「常磐もの（者）」を育成するため、若い世代を対象とした体験学習などを実施します。

○浜の名産発掘事業　155万円

地域ブランド「常磐もの」の育成と知名度の向上に向け、本市の水産物・水産加工品の掘り起こし・磨き上げを行い、名産品として選別化を図ります。

○地域防災計画改訂事業　3,718万円

市地域防災計画の修正を行うとともに、県が示した新たな津波浸水想定に基づき、津波ハザードマップや防災マップの改訂を行います。

魚拓作りを通して魚について学ぶ子どもたち

特集

「いわき新時代」への挑戦と魅力あふれるいわきの創生

○いわきネウボラ（出産・子育て総合支援事業）　４億418万１千円

妊娠期から子育て期にわたるまで切れ目のない支援を行うため、支え合いの仕組みとして、いわきネウボラを実施します。

○子ども家庭総合支援拠点の整備、運営　1,287万１千円

児童虐待に関する相談体制を強化するため、地域の実情の把握や調査、継続的支援などを行う「子ども家庭総合支援拠点」を整備し、本市におけるさらなる子育て機能の充実を図ります。

○シティセールス推進事業　1,096万６千円

本市の魅力を掘り起こし、磨き上げるとともに、効果的なプロモーションを実施するなど、市シティセールス基本方針に沿った取り組みを推進します。

観光案内所などで本市の魅力を発信し、シティセールスを推進

○学校給食魚食普及推進事業　2,634万９千円

学校給食において、本市産水産物・水産加工品を給食メニューとして提供し、本市の水産業や「常磐もの」への理解・関心を深め、魚食の普及・推進を図ります。

○中山間地域産地形成モデル事業　403万円

中山間地域の農業・農村の振興を図るため、中山間地域（高原野菜の産地）に実証ほ場を整備し、生産された農作物の販売などを通して、需要調査を実施します。

共創による重点的な取り組み

○ホストタウン推進事業　2,577万９千円

サモア独立国とのホストタウン交流計画に基づき、東京2020オリンピック競技大会に出場する同国代表チームの事前キャンプの受け入れや、同国の観光物産のＰＲなどに取り組みます。

本市の子どもたちと交流を行ったサモア独立国ラグビー代表チーム

○東京オリンピック・パラリンピック推進事業　1,901万９千円

東京2020オリンピック競技大会のパブリックビューイングの開催など、感動と興奮を共有できるような機会を創出します。

また、東京2020パラリンピック競技大会に出場する本市ゆかりの選手・団体等を応援するための応援ツアーや出場選手壮行会などを開催し、パラスポーツの普及・啓発に取り組みます。

○オリンピック・パラリンピック・ムーブメント共創事業　301万６千円

オリンピアン・パラリンピアンを学校へ招聘（しょうへい）するとともに、中体連で新たにパラスポーツ競技を実施するなど、オリンピック・パラリンピックのムーブメントを推進し、機運醸成を図ります。

○健康づくりサポートセンター事業　966万円

健康づくりサポートセンターを設置し、健康運動指導士や管理栄養士等による運動・栄養などの相談・指導を一体的に行い、市民の皆さんの健康づくりの推進や運動の習慣付けを図ります。

○いわきっ子生活習慣病予防健診事業　227万４千円

中学２年生の貧血検査時に追加検査を実施し、健康状態の分析および保健指導などを行い、生徒および保護者の生活習慣病予防に取り組みます。

○次世代交通システムによる交通イノベーション推進事業　545万７千円

次世代交通システムの構築による本市の交通課題の解消を図るため、市次世代交通システム研究会や各種実証などの取り組みを、官民共創により推進します。

将来に向けたまちづくりの推進

○一般廃棄物処理基本計画策定事業　401万２千円
　ごみの発生から最終処分に至るまでの発生・排出抑制と適正処理を進めるため、令和３年度からの次期計画を策定します。

○地域生活支援体制強化事業　646万７千円
　障がい者（児）の重度化・高齢化や親亡き後を見据え、障がい者（児）やその家族が地域で安全・安心に生活できるよう、地域全体で支えるサービスの提供体制を構築します。

○次世代の教育情報化推進事業　４億9,832万９千円
　新学習指導要領に基づき、教科指導におけるＩＣＴ（情報通信技術）の活用と学校におけるＩＣＴ環境の充実を図ります。

情報活用能力の育成を図るため導入するＩＣＴ

○市街地再生整備推進事業　2,173万円
　市立地適正化計画の具現化を図るため、コンパクトな市街地の形成に向けて、まちづくりの視点から公共施設再編を含む市街地再生整備の検討を行います。

○いわき駅並木通り地区市街地再開発事業　23億3,866万８千円
　並木通り北側において土地の高度利用を図るとともに、安全でにぎわいのある都市空間を創出するため、地権者などが共同で実施する市街地再開発事業に対して支援を行います。

○総合都市交通推進事業　2,035万円
　社会情勢の変化や将来都市構造などを踏まえた、公共交通の再編や、交通環境の整備、道路網の整備に必要なデータを構築し、本市の交通体系整備の方針を策定します。

外国人との共生社会実現に向けて

○外国人との共生社会実現に向けた総合的対応策　2,923万４千円
　外国人にとって働きやすく、暮らしやすい環境を整備するとともに、市民の皆さんの理解・協力を得ながら、外国人との共生社会の実現を図るための取り組みを実施します。

災害を克服する力強いまちづくりの推進

○大規模盛土造成地調査事業　3,934万１千円
　国が作成する大規模盛土造成地マップに記載される箇所について、安全性の調査を進めます。

○消防車両・機械・施設整備事業　12億1,648万５千円
　計画的な消防・消防団車両の更新整備や消防機械置場・消防団員詰所の充実・強化を図ります。

○河川改良事業　６億1,650万円
　水害を未然に防止するため、準用・普通河川における護岸改修、河道掘削工事などを行います。

河川の氾濫などを防ぐ護岸工事

公共施設の老朽化対策等

○市立美術館施設整備　4,769万９千円
　事業運営を安全・安心に遂行するため、設備の改修・修繕や、更新を実施します。

○公営住宅ストック総合改善事業　８億5,168万７千円
　老朽化が進む市営住宅の居住性の向上や長寿命化を図るため、改善事業を計画的に実施します。

川前駅のレンタサイクルを利用しよう！

～自然あふれる風景を探しに出掛けよう～

市では、川前地区の活性化を図るため、情報発信と交流の拠点「ふれあい交流館ｍｉｎｎａｎｏ（みんなのの）」を川前駅前に設置し、同地区の雄大な自然を楽しんでいただけるよう、同館でレンタサイクルを実施しています。

レンタサイクルを利用した企画として、同館から約十一キロメートル離れたいわきの里鬼ヶ城へ行けた方に、千円分の当日利用券を贈呈するほか、同地区の見どころスポットを探し、会員制交流サイト（ＳＮＳ）に写真付きで投稿した方にもプレゼントを準備しています。

季節ごとにイベントなども開催されますので、同地区へお越しの際は、レンタサイクルを利用して、四季折々の風景を楽しんでみてください。

▼開館日　４月～７月、９月～11月の土・日曜日
▼時間　９時～16時
▼所在地　川前町川前字中ノ萱79
▼レンタル車両　電動・普通自転車各２台
※空き状況など詳しくは、同館（☎０７０・１１４５・９９９５）へお問い合わせください。

開催　鬼ヶ城桜まつり

▶とき　５月２日㈯　10時～15時
▶ところ　いわきの里鬼ヶ城
▶内容　川前そば・きじコロッケや地元野菜の販売、郷土芸能のステージイベントなど

例年４月下旬ごろに見頃を迎えるいわきの里鬼ヶ城の桜並木

○お問い合わせ
地域振興課
中山間・沿岸地域係
☎22・７４１５

令和元年度雇用優良企業・女性活躍推進企業

＝雇用優良企業は50音順、女性活躍推進企業は認証番号順・敬称略＝

○新規高卒者雇用優良企業
▷いわき信用組合＝小名浜
▷株式会社いわきティーワンビル＝平
▷株式会社スタンレーいわき製作所＝中部工業団地
▷ひまわり信用金庫＝平
▷ミツエイ株式会社＝中部工業団地

○障がい者雇用優良企業
▷小名浜製錬株式会社小名浜製錬所＝小名浜
▷株式会社タンガロイ＝好間工業団地

○女性活躍推進企業（新規）
▷大和電設工業株式会社＝平上荒川

○女性活躍推進企業（更新）
▷いわき信用組合＝小名浜
▷クリナップキャリアサービス株式会社＝四倉町細谷
▷フタバコンサルタント株式会社＝好間町上好間
▷パイオニア設計株式会社＝内郷御厩町
▷堀江工業株式会社＝平
▷株式会社いわきテレワークセンター＝平
▷株式会社福島インフォメーションリサーチ＆マネジメント＝平